

『Tryangle』 8月号

「東海大学ライフセービングクラブCREST」



テレビ班

番組Youtube [https://www.youtube.com/channel/UCtjyfJLWzXnDwvIYQHgkA](#)



Instagram
[@tokaiunity](https://www.instagram.com/tokaiunity/)



Youtube



Tiktok

今回は、水辺の事故防止に励む
「東海大学湘南体育会ライフセー
ビングクラブCREST」の取り組み
に迫ります。

東海大学で多様な取り組みや研
究に『挑戦（トライ）』している
学生や先生、団体などを取材する
対談番組「Tryangle」。番組制作
陣・ゲスト・視聴者の3つの『ア
ングル』から、その挑戦の姿に迫
ります。

こうわプロジェクト スタジオ通信

No.231

発行日
9月25日

編集担当

安藤／春日／海和

一言

夏休みが終わっても
真夏は続きますので、残暑に負けず
休み明けも頑張りましょう！

こちらラジオ

番組制作部

1週目(クリックして聴く)

夏にやってみたいことに挑
戦！非日常を味わい、特別
な夏の思い出を作る方法に
ついてお伝えしました。

2週目(クリックして聴く)

自分だけのスペイスカレー
作り。食を探求する楽しさ
と、食の奥深さを感じられる
魅力についてご紹介しまし
た。

3週目(クリックして聴く)

完全栄養食の魅力に迫る。
様々なシーンで手軽に取り入
れられる、健康的な食事の新
しい選択肢としてご紹介しま
した。

4週目(クリックして聴く)
夏バテ対策レシピ。簡単に、
気軽にできる夏バテ対策につい
てお話ししました。

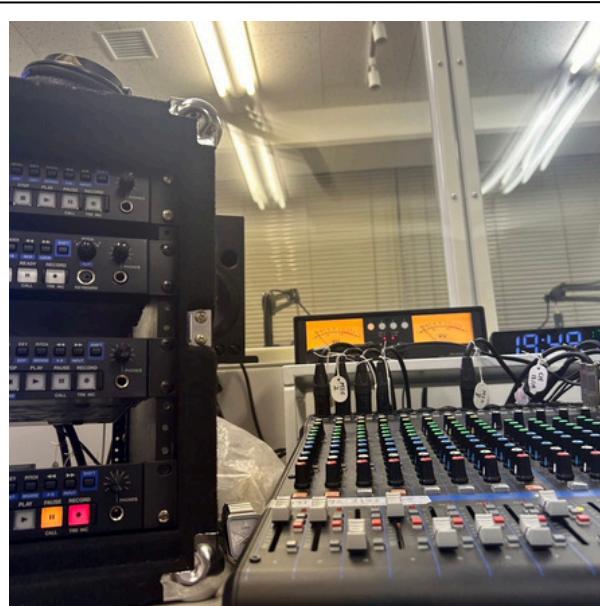


放送情報

湘南平塚コミュニティ放送
(FM 湘南ナパサ 78.3Mhz)
毎週火曜
20:00~20:30 オンエア



Instagram
[@kotirazi2025](https://www.instagram.com/kotirazi2025)



夏休みも元気に活動中！



ひらつかシングスYouTubeチャンネル

夏休みに入り授業はありませんが、定期的に集まり建学祭の準備を進めていきます。段々と形になってきて、9月には看板製作も始まります。それぞれの学年で工夫を凝らした模擬店を出店するので、是非楽しみにしていてください！

この度、私たちプロジェクトメンバーが企画会議に参加した平塚市の広報番組『ひらつかシングス』が、YouTubeの平塚市公式チャンネルで公開されました。「Vol.25 まちの魅力を写す」、ぜひご覧ください！

広報班Spinach!!

DOZINE

暑い夏、ワクワクする企画と共に乗り切ります！それではまた来月！

※DOZINEとは、「同人」とミニコミ誌などをさす「ZINE」をかけあわせた名称で、学生の手だけで雑誌やZINEを作り、イベントに出展しています。

—最新の同人誌はこちら

今月のコラム

8月に入り、ますます暑い日が続いています。大学生の夏休みは、旅行やアルバイト、サークル活動など、自分の興味に合わせて過ごし方を選べる、まさにこれは大学生の特権であると言えるでしょう。しかし、この自由は計画性がなければあっという間に過ぎ去ってしまいます。暑さに体力を奪われがちな時期だからこそ体調管理に注意し、後から振り返ったとき「充実していた」と思えるような夏休みは過ごせましたか。気持ちを切り替えて、秋学期も頑張っていきましょう。

(海和)

DOZINEでは、「ファッショントピック」「第2号に向けて、メンバーが制作を進めています。どんな内容になるのか、メンバーも楽しみにしています。試行錯誤をするとの楽しさ、難しさを毎日感じながら、たくさんの仲間と一緒に作品づくりをしています！これからも一人でも多くの心に響くようなワクワクするコンテンツを作つて参ります！

新しい仲間と共に建学祭に向けて準備を進めています。他のメディアプロジェクトの建学祭企画の情報にワクワクすることともに、楽しい企画を生み出すために、アイデアもたくさん出して、より面白いものにしていきます。笑顔あふれる建学祭になるように一所懸命頑張ります！

JPOT

今月もJPOTでは、新聞の投書欄への投稿を目指した活動を続けました。各自が執筆した原稿を持ち寄り、メンバー全員で丁寧に校閲を行い、ついに投書の最終版を完成させました。校閲の場では、言葉の選び方や文章の流れを一つひとつ確認し、説得力や読みやすさを高めるための工夫を重ねました。互いに意見を出し合いながら文章を磨いていく過程は、個々の表現力を高めるだけでなく、チームとしての連帯感を深める貴重な機会となりました。特に、新しく加わったメンバーも前回に続いて積極的に意見を出し合い、原稿を完成に導く姿が印象的でした。完成した投書は、全員で協力して一つの作品を仕上げた達成感を強く実感できるものとなりました。